

議題 2 指定管理者等の評価結果について

〔指定管理者評価部会からの評価結果説明〕

- 施設の中には、全国でも有数のものがあったり、魅力があるにもかかわらず、あまり伝わっていない。
- 施設のパンフレットは、施設の大きさや定員など概要を重視した構成になっており、施設での楽しみ方など利用者目線のものが少ない。
- SNSなど新しい媒体も活用しながら多くの人に伝える努力がなされるとより良い。
- アンケートは非常に重要なので、内容や実施方法について、全体的に見直しを行ってほしい。

〔委員意見〕

- 社会福祉法人や県の外郭団体が受託した施設では、収支差額がゼロのものが多く、民間企業が受託した施設では全て差額が出ている。新たな公会計基準を活用して、事業別・施設別の財務書類の作成が可能となることから、無理・無駄を省きながら、先ほどの意見にあったような子育て支援に予算を投じるような見直しをこの委員会でやっていると良いと思う。(丹羽委員)
- 収支差額のマイナスについて、公の施設である指定管理施設といえども、収支均衡以上の運営が望ましい。(安藤委員)
- 資料の表には、収支目標が記載されていないので、管理された中での赤字だったのか、管理を越えたところで赤字が増えたのか、分からない。次年度から、表の作り方を工夫してほしい。(安藤委員)